

まち 特派員 かど のページ



こうかまちかど
特派員
くわじま まゆみ
桑島真由美

寺庄区 ボランティア隊

甲南町寺庄区の区民で共に支え合う「寺庄区健康福祉会寺庄ボランティア隊（ボランティア隊）」は、日常生活での“小さな親切・お手伝い”を提供されています。発足は平成22年4月。地域に密着した福祉活動を実践しようと区民にアンケート調査を実施したところ、高齢者などの「支援して欲しい人」と、ボランティアとして「お手伝いできる人」両方の声が集まった事がきっかけとなって結成されました。現在、ボランティア隊員として14人、支援希望者は29人が登録されています。

●支え合いのしくみ



!!チェックポイント

「三方よし」の利用券

利用券を介した助け合いのしくみを取り入れることで、支援希望者は気兼ねなく、ボランティアは自己負担がなく、地域の商店も活性化するという、「三方よし」を実現。このユニークなしくみが注目され、遠くから視察に来られる方もいるそうです。

「三方よし」のしくみで 地域の支え合いを

高齢化社会を迎え、これからは地域や近所での支え合いが重要になります。その参考となる、ユニークなしくみのボランティア活動をご紹介します。



▲碁石を打ちながらはずむ会話

ボランティア活動の現場から

ボランティア隊は、自動車による通院の送迎、買い物代行、庭の草むしり、電球の取り換え、娯楽や話し相手まで、日常生活の困りごとのお手伝いをされています。取材に同行したこの日の依頼は、囲碁の相手。碁石を打つ音と楽しい会話が響いていました。

利用者さんの声

外に出かけることが困難なので、いつもはインターネットで囲碁の対局をしています。たまに隊員さんに自宅まで来てもらい、世間話を交えて対局するのが楽しみです。寺庄ならではの寄り添う取り組みで、大変喜んでます。

「和」の気持ちで支え合う

お話を伺ったボランティア隊の大治さんは「少しでも心身の補助になれば...という思いで利用者に寄り添い、義務感や使命感に縛られない活動をさせて頂いています。」とおっしゃっていました。近隣の方々に気配りをし、「出来る人が出来る事を出来る時に、求める人に手を差し伸べる」という、暖かな思いやり、「和」の気持ちで成り立つボランティア隊です。隊員さんの言動の端々に地域で支え合う姿を伺うことができ、まるで家族のような繋がりに思えました。

おとうふシヨコラを作りました

●岩上地域市民センター

新城教育集会所主催の児童学習会が2月8日に開催されました。児童学習会は、毎月1回、様々な体験学習を通して学年の違う子どもたちが交流し、よりよい人間関係を築いていくことを目的に開催し、新城区児童を中心に周辺の区の児童も参加しています。



▲おとうふシヨコラの調理風景

今回のテーマは「バレンタインのチョコレート作り」で、おとうふシヨコラを作りました。チョコレートを溶かした後に豆腐やたまごなどを混ぜ、オーブンで焼きできあがりしました。試食をした児童からは「もちもちした食感でおいしい」という声が聞かれました。

体幹トレーニング あなたも体験しませんか

●多羅尾地域市民センター



▲ゴムバンドを使った運動をする参加者

多羅尾学区自治振興会では、このほど「いきいき百歳体操」の一環として、健康運動指導士の中原さんから体幹を鍛える運動についてご指導いただきました。参加者の皆さんは、ボールとゴムバンドを使った自宅でできる運動などを体験し、楽しい時間を過ごされました。

来る3月10日・17日の両日も午前9時30分から、多羅尾公民館で中原さんからご指導いただきます。参加を希望される方は、多羅尾公民館 ☎85・0001までご連絡ください。

地域市民センター

東西南北

春の訪れとともに [特別展]幕末のおひなさま

●甲南中部地域市民センター



▲飾られた江戸時代後期の古今雛

甲南中部自治振興会では、旧家が所蔵されるおひなさまを忍の里プラザ・ミニギャラリーで展示されています。親から子へ、子から孫へと今日まで大切に伝承されてきた雛人形。京の御所文化への憧れを示すように衣装には彩りゆたかな刺繍が施され、いにしえの様子がしのばれるとともに、時を超えてたちまち雅の世界へいざないます。忍の里プラザにお越しの際には、お立ち寄りいただき、ぜひご覧ください。

会 期：3月22日(日)まで
開館時間：8時30分～22時
休館日：月曜日
電 話：86・1046

パソコン教室がんばりました

●大野地域市民センター

大野地域自治振興会では、文化教室の1つとして9月から1回パソコン教室を開催してきました。超々初級向けで、受講者の6人も初回は「マウス?」「ドラッグ?」という状態でしたが、講座最終日の2月15日にはエクセルで表やグラフを作成出来るようになりました。



▲気軽に質問しながら進行

地元の方の指導で、真剣な中にも和やかな雰囲気。受講者は「地域の役員の資料作りに役立てたい。」と意欲的です。「家で困ったら先生に電話するわ。」と、地元の教室ならではの声も聞かれました。